

平成18年8月17日
溶学研第18-39号

委員各位

社団法人溶接学会
軽構造接合加工研究委員会
委員長 菅 泰雄
JIW No.3 委員会
委員長 里中 忍
(公印省略)

開催案内

第74回軽構造接合加工研究委員会を下記の通り開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

なお、ご出欠は、回答欄にご記入の上、電子メール (s_kogure@tt.rim.or.jp) または FAX (03-3253-3059) にて、事務局に9月5日(火)までにお知らせ下さい。

記

1. 日時 平成18年9月12日(火) 10:40~16:30
2. 場所 大阪大学 荒田記念館 (案内図参照)
〒567-0047 茨木市美穂ヶ丘11-1
交通手段は大阪大学接合科学研究所ホームページの所在地・交通を参照
<http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/about/access.html>
3. 幹事会開催のお知らせ
当日の昼食時に幹事会を開催致します。役員及び幹事(またはその代理)の方は是非ご出席下さい。場所は、接合研会議室(2F)です。

◎軽構造接合加工研究委員会では、委員会情報のWWWサービスを行っております。
次のアドレスにアクセスしてみてください。

<http://www.cda.ics.saitama-u.ac.jp/jws-MP/>

ただし、これには本研究委員会参加委員のみ限定のサービスも組み込まれています。このサービスを受けるにはパスワードが必要です。溶接学会事務局に会社名、申込者名及び e-mail アドレスを付けてお問い合わせ下さい。後日 e-mail を通じて個別にお知らせします。

◎プログラムは都合により若干変更することがありますので、予めご了承ください。

◎質疑は、自由討論の場にしたいと思います。活発なご質問、ご意見をお待ちしております。

◎一事業所から3名以上ご出席いただく場合には、3名目の方から参加費として、1名につき2,000円 納入願いますのでご了承ください。なお、この場合には、あらかじめお知らせ下さい。

◎特集テーマだけでなくこれ以外の発表資料も募集しております。発表していただける方は事務局または幹事までご連絡下さい。現場ニュース、研究速報も歓迎いたします。

◎軽構造接合加工研究委員会では、前身の抵抗溶接研究委員会及び抵抗溶接研究討論会の配布資料一覧表を作成し、各参加委員会社の便に供するようにしております。この一覧表には、抵抗溶接研究委員会分の全資料 377 件と研究討論会分の全資料 141 件のタイトルと著者名、及びページ数と図表数がまとめてあります。一冊¥1,000(送料別)で頒布しておりますので、ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

◎平成8年7月10日に開催しましたアルミスポット溶接分科会の成果報告書(『アルミニウム合金板とアルミ鋳物の接合技術』)を委員会委員には特別価格1冊 5,000円(送料別) <一般販売価格:¥12,000->で販売しております。共同調査結果の生データも分かり易く整理されて多数掲載されていますので、ご購入されれば有用な資料となると思われます。

◎平成14年7月25日に開催しましたシンポジウム「21世紀の自動車における接合技術」(JAAA 2002)資料を販売しております。ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

資料集1部	5,000円
同 CD-ROM1枚	5,000円
資料集1部+CD-ROM	6,000円(各税込・送料別)

◎平成17年10月13～14日に開催しましたシンポジウム「21世紀の自動車における接合技術」(JAAA 2005)資料を販売しております。ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

資料集1部	5,000円
同 CD-ROM1枚	5,000円
資料集1部+CD-ROM	6,000円(各税込・送料別)

◎ 昼食は、各自ご用意下さい。

第74回軽構造接合加工研究委員会
 ―継手構造のあり方と強度評価及び接合に関わる解析―

1. 日時：平成18年9月12日（火） 10：40～16：30

2. 場所：大阪大学 荒田記念館（大阪府茨木市美穂ヶ丘 11-1）

3. プログラム

都合により若干変更される場合がありますので、予めご了承下さい。

時間	題 目	講 演 者
10:40 ～11:20	高精度スポット溶接シミュレーション技術の開発 MP-404-2006	住友金属工業（株） 総合技術研究所 ○福本学
	電場－温度場－応力場の増分連成解析に基づく、高精度スポット溶接シミュレーションの技術の開発を目指し、検討を進めている。ここでは、新たに開発しためっき鋼板モデル、チリ予測モデルを用いて、溶接適正条件について検討した結果を報告する。	
11:20 ～12:00	有限要素解析に基づいた自動車溶接構造体の疲労寿命 予測手法 MP-405-2006	JFE スチール（株） スチール研究所 ○塩崎毅
	スポット溶接およびアーク溶接継手部に関する疲労寿命予測手法について検討した。本報告ではスポット溶接部とアーク溶接部のそれぞれに対して疲労評価指標となる構造応力を提案し、モデル構造体への適用検討例について述べる。	
12:00 ～13:00	昼 食 休 憩（幹 事 会）	
13:00 ～13:35	委 員 会（軽構委・JIW委）議 事	
13:35 ～14:15	フーガ アルミドアのセルフピアスリベット接合法 MP-406-2006	日産自動車(株) 車両生産技術本部 ○松岡孝
	軽量化を目的として、日産ではフーガにアルミドアを採用した。アルミドアの採用にあたり、接合法としては入熱がなく、厚板も接合可能といった特徴を持つセルフピアスリベット接合法を採用した。本稿では、リベット打ち込み～引張り試験時の応力解析結果等に基づき、セルフピアスリベット接合メカニズムの考察を行った。また、生産工程合理化を実現するための、ダイ（下型）形状最適化の取り組みについて紹介する。	
14:15 ～14:55	逆解析によるアルミニウム合金溶接継手の固有変形の 同定および実機への適用性 MP-407-2006	大阪大学 接合科学研究所 ○芹澤久、山本隆夫 梁 偉、村川英一
	二輪車、自動車、車両等への適用が急速に拡大しているアルミニウム合金を用いた溶接構造部材の溶接変形を予測することを目的に、様々な基本的溶接継手の固有変形を逆解析法により同定するとともに、同定した固有変形の適用性について検討を行った結果を報告する。	
14:55 ～15:10	休 憩	
15:10 ～16:30	大阪大学 接合科学研究所 見学会	

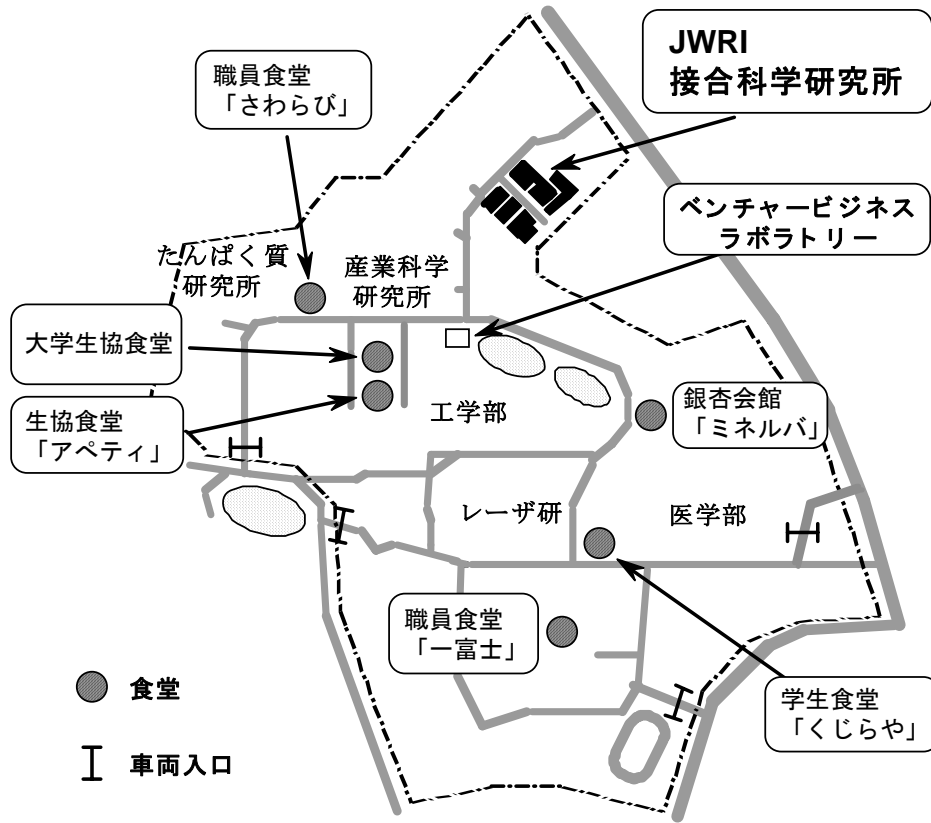
* 発表者は異なる場合があります。

大阪大学接合科学研究所荒田記念館へのご案内

1. 大阪（梅田）駅からでは、阪急電車千里線にて終点の北千里駅（約30分）下車。
2. 新大阪駅からでは、地下鉄にて終点の千里中央駅（約10分）で下車し、阪急バス「阪大本部前」行きに乗り換え、阪大本部前停（約15分）下車。または、千里中央にて大阪モノレールに乗り換え、阪大病院前駅（約20分）下車。
3. 上記ルートで下車後は下記案内図をご覧ください。
北千里駅より徒歩約30分
阪大本部前停および阪大病院前駅より徒歩約15分
4. なお、新大阪駅からでは、地下鉄にて終点の千里中央駅（約10分）で下車し、タクシー（「阪大吹田キャンパス・接合科学研究所」と運転手にお伝え下さい）を利用するのが最も早い。運賃は約1500円。



大阪大学吹田キャンパス 食堂案内



大阪大学接合科学研究所

〒567-0047

大阪府茨木市美穂ヶ丘11番1号

電話 06(6879)8678